

レインボー保育園だより



<https://www.rainbow.ed.jp/>



早寝早起きをしましょう



<https://rainbow.ed.jp/>

ある絵本作家について

副園長 小林 和直

「だ・る・ま・さ・ん・が…ドテッ！」

レインボー保育園では今日も子ども達の笑顔がはじけています。当園ではもちろん、全国の子ども達に愛され続けている絵本「だるまさん」シリーズ。なんと累計発行部数は900万部越え。作者は2009年に急逝した「かがくいひろし」さんです。この夏、長野県岡谷市で開催された彼の作品展に行ってきました。会場にはたくさんの子ども達が遊びにきていました。

なぜ彼の作品は子どもの心をつかむのか。絵本作家として広く知られる、かがくいさんですが、元々は28年にわたる特別支援学校の教員であり、その作品の多くは障がい児教育の現場で培われた知見や実感から生まれたものでした。いかにして相手からの反応を引き出すのか。この試行錯誤の連続が彼の創作のベースとなっています。リズムによって身体を揺らし、歌うように口ずさみ、思わぬ展開に笑い出す、動きをまねる。そんな子どもの反応に読み手の大人も思わず笑顔になってしまう。

彼の作品にはそんな幸せの連鎖をうみだす不思議な力があるようです。きっとこれからも保育園の子ども達を笑顔にし続けてくれることでしょう。

連絡事項

- プレイデーに際し、ラムーナ自治会様より御芳志頂戴しました。
- 発表会について
日程：令和5年12月2日(土)AM
対象：りす・うさぎ・くま
※オンライン配信も実施予定です。
※当日の土曜保育につきましては、午前のみ(給食なし)でのご協力をお願いしております。
※詳細は別途お知らせいたします。



今月の目標

秋の自然に触れながら、戸外遊びでいろいろな発見をしていきたいと思ひます。

11月の保育予定表

日	月	火	水	1	木	2	金	3	土	4
			領家中体験		歯科健診		祝・文化の日			
5	集会	6	焼きいもパーティー	7	赤ちゃん教室 役員会(17時～)	8	お話し会 ♪焼きいもパーティー	9	10	11
12		13	造形指導(くま)	14	誕生会	15	ECC教室 (くま、うさぎ) 避難訓練	16	17	18
19	交通安全教室 身体測定	20	名瀬中、 岡津中体験	21	22	23	祝・勤労感謝の日	24	25	
26		27	造形指導(くま)	28	29	30	発表会リハーサル はいちーず撮影			

もりのへやのおともだち

朝夕は寒さを感じる日もありますが、日中は体を動かすには丁度良い気候になりました。



最近の子ども達は、少し遠い公園への散歩にもチャレンジして、戸外あそびを楽しんでいますよ。

りすグループは、友達と手をつなぎ、並んで歩くのが上手になり、間が空いてしまった時は自分で気付ける姿もでてきました。うさぎグループは、活発に動く姿が増え、友達と一緒に走ることを楽しんでいます。くまグループは、自分より小さい友達のことをリードしてあげながら歩く姿が頼もしいです。公園では、思いきり体を動かして楽しんでいますよ。

この時期の散歩は、自然との触れ合いも魅力です。様々な木の実を見つけては「お土産にしたい!」と目を輝かせていますよ。秋の自然は子ども達にとっては宝の山ですね。

今月は焼き芋パーティーがあります。短い秋ですが、その恵みを楽しんでいきたいです。

平松 直子

おひさまのへやのおともだち

先日はお忙しいなか保育参加にお越し頂き、ありがとうございました。お家の方と一緒に過ごすことができ、子ども達もとても嬉しそうでしたね。質問など何かありましたら、いつでも声を掛けて下さい。

さて、先月は寒暖差の大きい日が続きましたが、日中は陽気も良く戸外遊びを沢山楽しむことができました。ことりグループは、フープやとび箱などの用具を使って身体を動かしたり、熊のお面を付け“むっくりくまさん”の集団遊びをみんなで楽しみましたよ。

おひさまグループは、友達や保育士と手を繋いで歩ける距離が伸び、公園や周辺散歩に出掛け遊具やどんぐり拾いなど好きな遊びをのんびりと楽しむことができました。暑さが和らぎ、様々なことに挑戦しながら遊ぶ姿に成長を感じる1ヶ月となりましたよ。

今月はさらに秋も深まり、子ども達の大好きな木の実や落ち葉が増えてきます。秋の自然に触れ、散歩を楽しんでいきたいと思います。

深谷 友紀子



地域子育て支援から

9月の赤ちゃん教室のお手伝いに参加させて頂いた時に救急救命士の方から、救急法のお話を伺いました。乳児の救急要請で一番多いのは熱性けいれん、二番目に多いのが誤飲による窒息だそうです。今回はこの窒息についての応急処置の仕方を教えて頂きました。多くの場合、窒息が起こってから、3~4分で顔が青紫色になり、5~6分で呼吸が止まり、意識を失います。窒息に気づいたら、すぐに救急車を呼ぶのですが、救急車が来るまで平均8~9分はかかるので、とにかく詰まった物を吐き出させる為の応急処置をすることが重要だそうです。いくつかの方法がある中で一番有効な方法が背中を叩く(背部叩打法)方法で、実際に1人ずつ人形を使ってやってみました。いざという時に迅速な対応をすることはなかなか難しいことですが、知っているか知らないかでは初期の対応がとても重要になってくると思うので、すごく勉強になりました。赤ちゃん教室では毎回色々なお話を聞くことが出来るので、ぜひご参加してみてくださいね。

高木 恵



~レインボー保育園の給食~

~七五三の千歳飴~

数え年で、男の子は5歳、女の子は3歳と7歳に、無事に成長したことを感謝し、将来の幸福と長寿を祈って神社にお参りをします。



晴れ着を着るのが一般的で、祝い方は地域によって違いますが、長寿祈願を意味する長い飴=千歳飴を食べるのは全国共通。子どもの成長を見守ってくれた感謝を込めて、親戚や知人に配るのもよいとされています。

~箸の選び方~

ごはんを食べるときに欠かせない箸。正しい箸づかいをするためにも、自分に合ったものを選ぶことが大切です。子どもの場合、箸の長さは、手首から一番長い指先までの長さ+3cmくらいが理想といわれています。丈夫な材質で、料理がつまみやすく滑りにくいものを選びましょう。また、重すぎたり軽すぎたりしないか、できれば実際に持ってみてから選ぶようにしたいですね。成長に合わせて、手にしっくりなじむ箸を選びましょう。

栗山 梨紗